

# 協働の森パートナーズ協定

## 交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：福島ミドリ安全株式会社  
開催場所：津野町  
「龍馬の森（RYOMA FOREST）」  
開催日：令和4年7月1日（金）  
2日（土）  
参加者数：16名（福島ミドリ安全(株)様、津野町、高知県）



平成22年3月に締結した福島ミドリ安全株式会社様・津野町・高知県との協定は、令和4年6月30日に5期目の更新を行いました。その記念イベントとして、7月1日に龍馬の森（RYOMA FOREST）にて間伐体験、片岡直輝・直温生家にて協定記念シンポジウムが開催されました。

このイベントでは、活動や宿泊、移動で発生するCO2を、Jクレジット付きのTシャツを着用することでゼロ化するという試みを行いました。

### ＜間伐体験の様子＞

お手本を見学した後は、本日のユニフォームであるJクレジット付Tシャツを着て間伐にチャレンジです！当日は、作業された方も周りで見守っていた方も汗を流すほどの快晴でした。



＜シンポジウムの様子＞ 午後からのシンポジウムの第一部では、福島ミドリ安全(株)の白石社長、高知県立坂本龍馬記念館の前田課長、津野町の池田町長、高知県林業振興・環境部の谷脇副部長が高知県の森林やカーボンニュートラルへの取組、坂本龍馬について等のテーマで講演をし、第二部では、登壇者4人でのトークセッションが行われました。



美しい庭園が見渡せる和室での開催でした。



シンポジウムの様子はYouTubeで生配信されました。

最終日は、シンポジウムにご参加いただいた前田課長が学芸員を務めておられます坂本龍馬記念館や高知城を訪れ、歴史探訪されたようです。今期も気持ちを新たによりしくお願いします！

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.